

第18回 契約・調達管理会議 議事要旨

1 開催日時

令和6年5月29日（水曜日）16時00分から17時00分まで

2 開催場所

東京都庁第一本庁舎14階 14D会議室（オンライン会議併用）

3 出席者

（1）委員（敬称略、五十音順、○委員長）

○鵜川 正樹 監査法人ナカチ／公認会計士
川口 貴史 公益財団法人東京2025世界陸上財団総務企画室財務副部長（契約・調達課長事務取扱）
滝口 広子 北浜法律事務所・外国法共同事業／弁護士
中山 正晃 東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部事業調整第一課長
三浦 大助 東京都生活文化スポーツ局事業調整担当部長
森谷 真咲 公益財団法人日本陸上競技連盟事務局経営企画部管理課長

（2）事務局

東京都生活文化スポーツ局

4 要旨

（1）開会

（2）議事（発言者の敬称略）

ア 仮設構築物等整備業務【資料1】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

（ア）仮設構築物等におけるIBC/HBCの建設や各種電気設備の整備等を委託する。大会開催前までの限られた期間の中で、実施設計及び施工等を実施する十分な期間を確保するため、民間企業の優れた技術を活用し、効率的かつ合理的な設計・施工の実施、工品質の一層の向上が期待できる「設計・施工一括発注方式（DB方式）」を採用する。

（イ）主な業務として、実施設計業務及び工事施工業務を委託する。

<質疑・意見など>

滝口：契約方法を総合評価方式ではなく価格競争入札とした理由は。

担当者：仮説として必要な水準は要求水準書に反映している。創意工夫した提案によってより良い仮設になることではなく、技術力のある程度もつ事業者に施行してもらえれば問題ない。価格の競争性が働くことを重要視した。

鵜 川：最近、工事案件が不調になる話をよく聞くが、本件の予定価格や工事期間は問題ないか。

担当者：先行契約において、本件の予定価格案を作成するために、複数事業者から工事の規模感や概算価格についてヒアリングを行っているため、妥当な内容になっていると考える。

イ 東京 2025 世界陸上競技選手権大会ルック・クリーンベニューに係る業務委託【資料 2】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

- (ア) 大会のブランディングを図るため、競技会場や関連施設等の装飾（ルック）を行うとともに、大会スポンサーの権利保護のために、競技会場や関連施設における第三者の広告・表示物へのマスキング処理（クリーンベニュー対策）を行う。
- (イ) 主な業務として、ルックの素材・数量・種類・設置方法等の検討及び計画・設計の策定、ルックの製作・設置・維持・撤去・リサイクル・廃棄の実施、財団が作成するクリーンベニュー対策の計画の精査・関係機関との調整、及び広告物等の被覆・撤去に係る設計・施工・原状回復を委託する。

<質疑・意見など>

特になし。

ウ 令和 6 年度 会計監査業務委託【資料 3】

<質疑・意見など>

担当者：前回会議（令和 6 年 5 月 15 日）での指摘を踏まえ、事業者へのヒアリングを行い、現契約の実績や今年度分の見積書の工数の内訳についてバックデータをもとに詳細な説明を受け、その内容を会計士にも見ていただき、適切な内容であることを確認した。

鵜 川：今回の見積については、積算根拠とともに現契約の実績に基づいた内容であることが確認できた。

エ 東京 2025 世界陸上サポーター（チケッティングサービス）スポンサーシップ契約【資料 4】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

- (ア) 「チケッティングサービス」 カテゴリーにおけるスポンサー公募とチケッティング業

務委託の入札を同時に行い、スポンサーシップ契約の協賛額とチケットング業務委託の調達額の差が最小となる事業者を優先交渉者として決定した。

(イ)「収入案件（スポンサー契約関係）」であるため契約締結前に付議する。

<質疑・意見など>

鵜 川：技術提案書の要件を充足していなかった事業者があるとのことだが、具体的にはどのようなことか。

担当者：提案依頼書で求める要件が、提案書に記載されていなかったため、技術要件審査を行った外部有識者３名により、要件を満たしていないと判断された。

(３) 委員長によるまとめ

・契約予定案件については、各委員の意見もふまえ契約手続きを進めていただきたい。

(４) 閉会